

「世界への切符」をかけた熱き戦い



2023年2月26日、第34回全日本テコンドー選手権大会がいよいよ開催される。

今大会は、コロナ禍で中止となっていた世界テコンドー選手権大会が同年の夏、4年ぶりに開催されることが決まり、世界大会代表選考会というハードルが加わることで選手たちのモチベーションはさらに高まり、出場権をかけた熾烈な戦いが繰り広げられるだろう。

前大会では、新旧交代が謳われる中で、レジェンドと呼ぶに相応しい船水健二が男子-58kg級で劇的な復活優勝を遂げ、

見事MVPを受賞、実力者の底力を再認識させた。

一方、男子-64kg級では、若手の岡野祐紀、池内翔琉が頂上決戦で競うなど、次世代の勢いを改めて実感させる結果となった。

今大会でも注目階級として男子-58kg級、男子-64kg級があげられる。上位入賞を幾度も経験している実力者たちと、

世界ジュニア選手権で活躍した大川竜平、黄将など、将来有望な若手選手たちが名を連ね、優勝を巡り、波乱の展開となるかもしれない。

開催日時

2023.2.26(日)

開会式：AM9:00

(開場 AM8:45)

試合開始：AM9:30

※大会スケジュールは変更する場合があります。

大会オフィシャルホームページ：<https://www.taekwon-do.co.jp/alljapan/>

日本国際テコンドー協会ホームページ：<https://www.taekwon-do.co.jp/>

会場アクセス

国立代々木競技場
第二体育館

東京都渋谷区神南2-1-1

JR山手線「原宿駅」、東京メトロ千代田線・

副都心線「明治神宮前駅」下車 徒歩5分

